

プログラム（詳細）

【1日目】令和5年2月4日（土）9：00～17：00

■イントロダクション（企画趣旨説明等） 9：00～9：30

■バーチャルツアー

9：30～10：30

世界最高水準のナイトエンターテイメントを中心としたインバウンドの観光まちづくり（ニューヨークのバーチャルツアーに参加していただく予定です。）

■講義

10：45～12：15

ビッグデータ・マーケティング分析について大学教員が解説します。

■グループワーク&フィールドワーク

12：15～17：00（昼食・休憩・移動時間含む）

申込時のアンケートを踏まえ、事前にフィールドワーク地域のグループ分けを行います。各地域では、東京レトロやナイトタイムエコノミーをテーマにフィールドワークを実施し、グループ独自の観光戦略を検討します。

◇フィールドワーク対象地域（予定）◇

①柴又(葛飾区)、②新大久保(新宿区)、③吉祥寺(武蔵野市)、④深大寺(調布市)

【2日目】令和5年2月11日（土）10：00～17：00

■グループワーク

10：00～14：00

1日目の実施内容を踏まえ、各地域の観光戦略をとりまとめます。

■発表会 <都内在住・在勤又は在学の方ならどなたでも聴講可能>

◆講演

14：00～15：00

アフターコロナにおけるインバウンド観光及び観光業等に関する理解や関心を高めるとともに、新しい観光の可能性を考えるためのトピックについて御講演いただきます。

◇登壇者◇

・西松 遙氏（元日本航空社長、城西国際大学観光学部長）

・鳥海 高太郎氏（航空・旅行アナリスト、城西国際大学大学院国際アドミニストレーション研究科卒業生）

◆プレゼンテーション

15：00～17：00

グループごとに作成した観光戦略を発表し、審査員（西松氏、鳥海氏ら）による講評を行います。

【諸注意事項等】

- ・フィールドワーク参加者は両日全プログラムに参加できることが条件となります。
- ・参加者決定後から1日目までの間にオンラインでの事前学習を行います。また、円滑なグループワークを行えるよう、1日目から2日目までの間に、事務局からオンライン等で適宜サポートを行う予定です。
- ・申込時にフィールドワーク地域の希望を伺いますが、希望に沿えない場合がございます。
- ・全行程を通じて、交通費や飲食代等は参加者負担となります。（バーチャルツアーは無料です。）